



坂江千寿子 Chizuko SAKAE

職名	教授 学部長
担当科目	精神看護学概論 精神看護学援助論 精神看護学実習 看護総合実習 看護学特別研究 看護コミュニケーション論 精神・老年看護学特論Ⅰ 精神・老年看護学演習Ⅰ プライマリケア看護学特論Ⅴ(精神) プライマリケア看護学演習Ⅴ 看護学特別研究
学歴	北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科看護学専攻
学位	博士(看護学)
主な職歴	いわき市立総合磐城共立病院 国立水戸病院 自治医科大学看護短期大学部 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 青森県立保健大学健康科学部看護学科 茨城キリスト教大学看護学部、看護学研究科 佐久大学看護学部、大学院 現職
研究分野／ Key word	精神看護学 対人コミュニケーション クリニカルジャッジメント 足育活動(足と靴の関係 看護職のナースシューズ開発)
主要著書・ 学術論文	・坂江千寿子(2018). 保護室患者の回復状態と退室時期に関する精神科医師と看護師の認識. 佐久大学看護学研究雑誌 10(1), 13-23. 坂江千寿子, 篠原清夫(2015). 精神科病棟の保護室患者の退室に関する看護師の認識-退室時期の判断に影響する要因に焦点をあてて-. 佐久大学看護研究雑誌. 7(1), 1-13. ・ 埴由香里, 坂江千寿子(2012). 統合失調症の早期受診にむけて-統合失調症患者の語った促進要因と阻害要因-. 茨城キリスト教大学看護学部紀要. 4(1), 11-18. ・ 池内彰子, 坂江千寿子, 山田剛志, 中村吉臣, 前田和子, 砂川昌幸(2011). 精神科病棟保護室患者の開放判断観察用シート使用の試み. 茨城キリスト教大学看護学部紀要. 3(1), 55-62.. ・ 坂江千寿子(2011). 保護室におけるケア -入室から退室まで-. 阿保順子編. 回復のプロセスに沿った精神科救急・急性期ケア. 60-79. 東京: 精神看護出版. ・ 坂江千寿子(2010). 研究のプロセス, 文献研究, 事例研究. 山口瑞穂子, 石川ふみよ編. ひとりで学べる看護研究. 10-15, 34-39, 62-67. 東京: 照林社.
所属学会	日本精神保健看護学会 日本看護研究学会、日本看護管理学会、日本看護学教育学会、日本看護科学学会、日本選択理論心理学会 日本カウンセリング学会
主な社会 貢献活動	NPO 日本教育カウンセラー協会(上級教育カウンセラー) 長野県看護大学運営協議会委員 岩村田高校評議員 看護師研修会(看護研究、コミュニケーション)講師 茨城キリスト教大学看護学部雑誌査読委員
出前授業 テーマ	メンタルヘルス(依存症、心の発達と危機)、対人関係(コミュニケーションスキル等) 足育活動・足と靴の関係、足から始まる健康づくり 足の健康を守るセルフケア
E-mail	Chi-sdaka@sak.ac.jp